

令和4年4月11日

新型コロナウイルス感染症 陽性者発生に伴う対応について

当麻保育園
園長 大久保 法世

日頃より、本園の保育活動に対しまして、ご理解とご協力をいただき、心より感謝申し上げます。

さて、本日4月11日(月)に、当園の保育士1名が新型コロナウイルス感染症陽性であることが確認されました。今回は、保育士からの陽性者ということで、勤務中は常時マスクを着用する等の感染対策を実施しており、園児と共に飲食等もしていないことから、当麻町と協議の結果、濃厚接触したと疑われる園児はいないと判断し、保育については通常通り継続させていただくこととなりました。園内で接触のあった職員につきましても、既に抗原検査を実施し、陰性を確認しております。保育室においても、既に消毒作業は終了しております。

現在、当麻町及び、近郊の地域に於いて、新型コロナウイルスの感染が再拡大している状況があることから、今後、更に園内で感染者が出た場合は、臨時休園やクラス閉鎖になる場合もありますので、お子様に風邪症状がある場合については、登園をお控えいただき、引き続きご家庭でも感染対策を継続していただけますようお願い申し上げます。

尚、陽性者やその家族、濃厚接触者等に対する誹謗中傷やSNSへの心無い書き込み等が広がることのないよう、正しい情報に基づき、冷静な判断と人権に配慮した対応をしていただきますよう、お願い申し上げます。